

【A】 7. 定期点検

1. 自動車運送事業の用に供する自動車は、3月毎に点検の時期、自動車の種別、用途等に応じ国土交通省令で定める技術上の基準により自動車の点検をしなければなりません。
2. 事業者は、点検整備記録簿を自動車に備え置き、点検または整備をしたときは、遅滞なく、次に掲げる事項を記載しなければなりません。
 - ① 点検の年月日
 - ② 点検の結果
 - ③ 整備の概要
 - ④ 整備を完了した年月日
 - ⑤ その他国土交通省令で定める事項

※記録簿の保存期間は1年

※平成30年10月から車両総重量8トン以上のトラック(トレーラ)及び乗車定員30人以上のバスについては、定期点検の項目に「スペアタイヤ等の取付状態」が追加されました。

定期点検整備計画表

【令和 年度分】

番号	車両番号	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(例)	岐阜11をー1234	予定	□		△			◎21			△			△
		実施	12		10			18			15			20
1	岐阜ー	予定												
		実施												

* 備考

(1) 3ヶ月点検は△、12ヶ月点検は◎、臨時整備は□で記入。

(2) 予定は黒字で、実績は赤字で実施日を記入。

【チェックポイント】

- ・点検の失念を防止するため等、年間点検計画表を作成していますか？ ☐
- ・使用している車両(有効期間のある車両)について、3ヶ月ごとの定期点検を確実に行っていきますか？ ☐
- 特に予備車や被牽引車が未点検となっていないませんか？ ☐
- ・点検整備記録簿は自動車に備え付けていますか？ ☐
- ・記録簿の(写)等を営業所で保管し、点検状況の管理をされてますか？ ☐
- ・記録簿を1年間保存されてますか？ ☐

項目判定

☐ 適 ☐ 否